

# 私立中学・高等学校教職員の 勤務時間管理に関するアンケート調査結果

---

## ■ 調査概要 ■

### 1 調査目的

私立中学・高等学校教職員の勤務時間管理の実態について調査することによって、学校経営の動向を分析し、法律・経営相談に役立てることを目的とする。

### 2 調査対象

全国の高等学校法人及び当会会員の高等学校（約 1,000 校）を対象にアンケート用紙を送付し、そのうち 361 校からご回答を得た。

### 3 調査期日

平成 22 年 6 月 1 日～7 月 30 日

### 4 調査方法

調査項目を 18 設定し、基本的には選択肢の中から○印でご回答いただいた。なお、該当しない設問については、自由記述方法とした。

## 調査 1

## 教員の出勤の確認

No	調査内容	学校数	%
1	タイムカード・ICカード等の客観的な記録	43	11.9%
2	出勤簿に押印（出勤時刻の記入あり）	22	6.1%
3	出勤簿に押印（出勤時刻の記入なし）	247	68.4%
4	朝礼、職員会議などで管理者が確認する	6	1.7%
5	名札表示のみ	0	0.0%
6	Web管理	3	0.8%
7	複数チェック	37	10.2%
8	確認なし	1	0.3%
9	その他	0	0.0%
10	回答なし	2	0.6%
	合計	361	100.0%

### 【7. 複数チェックの内訳】

A	3+4	24	64.9%
B	3+5	7	18.9%
C	1+3	2	5.4%
D	3+6	2	5.4%
E	1+2	1	2.7%
F	3+4+5	1	2.7%
	内訳計	37	100.0%

### 【解説】

調査 1 によると、「出勤簿に押印(出勤時刻の記入なし)」が最も多く 68.4%、続いて「タイムカード・ICカード等の客観的な記録」が 11.9%となっています。

次に「複数チェック」が 10.2%となっており、内訳では、殆どが「出勤簿に押印（出勤時刻の記入なし）」と併用されています。「名札表示のみ」の回

答はありませんが、他の確認方法と併用されています。

(補足：アンケート用紙では、**調査1**～**調査4**は複数回答になっていませんが、その他に具体的な回答を頂いており、回答の多いものを更に集計しました。)

## 調査 2

## 教員の退勤の確認

No	調査内容	学校数	%
1	タイムカード・ICカード等の客観的な記録	45	12.5%
2	出勤簿に押印（退出時刻の記入あり）	16	4.4%
3	出勤簿に押印（退出時刻の記入なし）	60	16.6%
4	管理者、上司に報告してから帰宅	99	27.4%
5	名札表示のみ	21	5.8%
6	Web管理	3	0.8%
7	複数チェック	4	1.1%
8	確認なし	93	25.8%
9	その他	6	1.7%
10	回答なし	14	3.9%
	合計	361	100.0%

### 【7. 複数チェックの内訳】

A	3+4	2	50.0%
B	1+3	1	25.0%
C	4+5	1	25.0%
	内訳計	4	100.0%

### 【解説】

調査 2 によると、「管理者、上司に報告してから帰宅」が最も多く 27.4%、続いて「確認なし」が、25.8%、次に「出勤簿に押印（退出時刻の記入なし）」が 16.6%となっています。

## 調査 3

## 職員の出勤の確認

No	調査内容	学校数	%
1	タイムカード・ICカード等の客観的な記録	71	19.6%
2	出勤簿に押印（出勤時刻の記入あり）	31	8.6%
3	出勤簿に押印（出勤時刻の記入なし）	209	57.8%
4	朝礼、職員会議などで管理者が確認する	3	0.8%
5	名札表示のみ	0	0.0%
6	Web管理	10	2.8%
7	複数チェック	32	8.9%
8	確認なし	2	0.6%
9	その他	2	0.6%
10	回答なし	1	0.3%
	合計	361	100.0%

### 【7. 複数チェックの内訳】

A	3+4	19	59.3%
B	3+5	6	18.8%
C	1+3	3	9.4%
D	2+5	2	6.3%
E	1+2	1	3.1%
F	3+6	1	3.1%
	内訳計	32	100.0%

### 【解説】

調査 3 によると、「出勤簿に押印(出勤時刻の記入なし)」が最も多く 57.8%、続いて「タイムカード・ICカード等の客観的な記録」が 19.6%となっています。

次に、「複数チェック」が 8.9%となっており、その内訳は「出勤簿に押印(出勤時刻の記入なし)」との併用が多い傾向となっています。

## 調査 4

## 職員の退勤の確認

No	調査内容	学校数	%
1	タイムカード・ICカード等の客観的な記録	75	20.9%
2	出勤簿に押印（退出時刻の記入あり）	24	6.6%
3	出勤簿に押印（退出時刻の記入なし）	33	9.1%
4	管理者、上司に報告してから帰宅	126	35.0%
5	名札表示のみ	17	4.7%
6	Web管理	11	3.0%
7	複数チェック	4	1.1%
8	確認なし	55	15.2%
9	その他	8	2.2%
10	回答なし	8	2.2%
	合 計	361	100.0%

### 【7. 複数チェックの内訳】

A	3+4	3	75.0%
B	4+5	1	25.0%
	内訳計	4	100.0%

### 【解 説】

調査 4 によると、「管理者、上司に報告してから帰宅」が最も多く 35.0%、続いて「タイムカード・ICカード等の客観的な記録」が 20.9%、次に「確認なし」が 15.2%となっています。

## 調査5

## 労働組合の有無

No	調査内容	学校数	%
1	労働組合がある	248	68.6%
2	労働組合がない	109	30.2%
3	その他	2	0.6%
4	回答なし	2	0.6%
	合 計	361	100.0%

### 【解 説】

調査5によると、「労働組合がある」が68.6%、「労働組合がない」が30.2%となっています。

**調査 6****三六協定の有無**

No	調査内容	学校数	%
1	三六協定を既に締結している	164	45.4%
2	検討中（準備中も含む）	66	18.3%
3	三六協定を締結する予定はない	86	23.8%
4	職員のみ有（教員なし）	31	8.6%
5	その他	2	0.6%
6	回答なし	12	3.3%
	合 計	361	100.0%

**【解 説】**

調査 6 によると、「三六協定を既に締結している」が最も多く 45.4%、続いて「三六協定を締結する予定はない」が 23.8%、次に「検討中（準備中も含む）」が 18.3%となっています。



## 調査7

## 就業規則規定の有無

No	調査内容	学校数	%
1	時間外・休日労働に関する定めがある	296	82.0%
2	時間外・休日労働に関する定めがない	52	14.4%
3	職員のみ有（教員なし）	4	1.1%
4	回答なし	9	2.5%
	合 計	361	100.0%

### 【解 説】

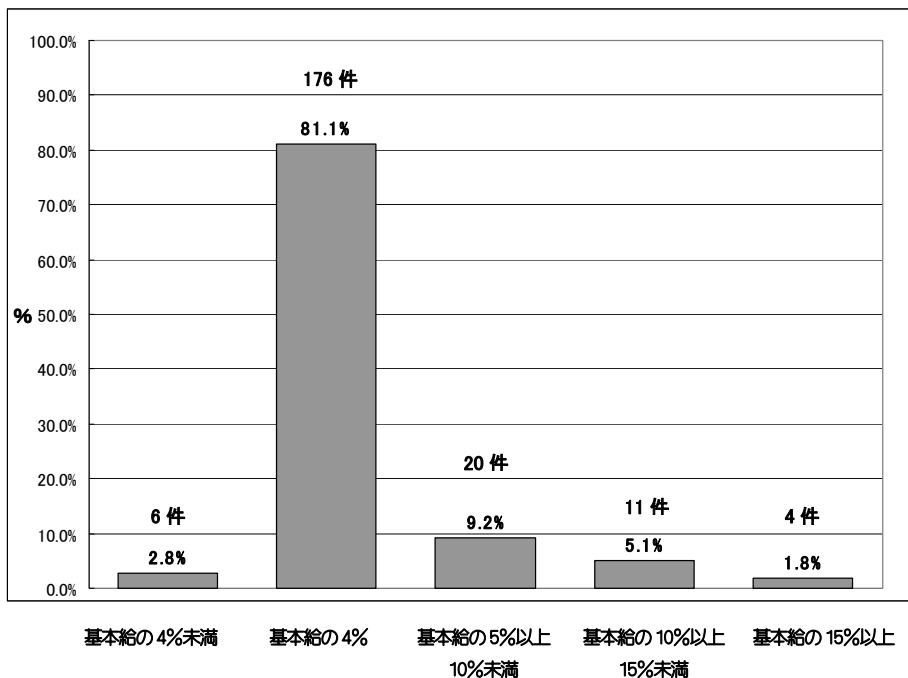
調査7によると、「時間外・休日労働に関する定めがある」が最も多く82.0%、次に「時間外・休日労働に関する定めがない」が14.4%となっています。

## 調査 8

## 教員の時間外手当の支給

No	調査内容	学校数	%
1	定額の手当（教職調整額含む）を一律支給	223	61.8%
2	法定の時間外手当のみ支給	22	6.1%
3	教職調整額＋教職調整額相当分を超えた分についてのみ法定の時間外手当を支給	18	5.0%
4	教職調整額＋法定の時間外手当を支給（時間外の部分すべて）	9	2.5%
5	教職調整額も、時間外手当もどちらも支給していない	35	9.7%
6	時間外に勤務することがない	12	3.3%
7	部活・会議・補講等、特定の手当のみ支給	10	2.8%
8	教職調整額を超えた分のみ手当支給	5	1.4%
9	1＋7	14	3.9%
10	その他	10	2.8%
11	回答なし	3	0.7%
	合 計	361	100.0%

【教職調整額について回答のあった学校の内訳】



【教職調整額について回答のあった学校の内訳】

A	基本給の4%未満	6	2.8%
B	基本給の4%	176	81.1%
C	基本給の5%以上10%未満	20	9.2%
D	基本給の10%以上15%未満	11	5.1%
E	基本給の15%以上	4	1.8%
	内訳計	217	100.0%

## 【解 説】

**調査 8**によると、「定額の手当（教職調整額含む）を一律支給」が最も多く61.8%、次に「教職調整額も、時間外手当もどちらも支給していない」が9.7%となっています。

教職調整額について回答のあった学校は、361 校中 217 校となっており、その内訳は、「基本給の4%」が最も多く81.1%を占めています。

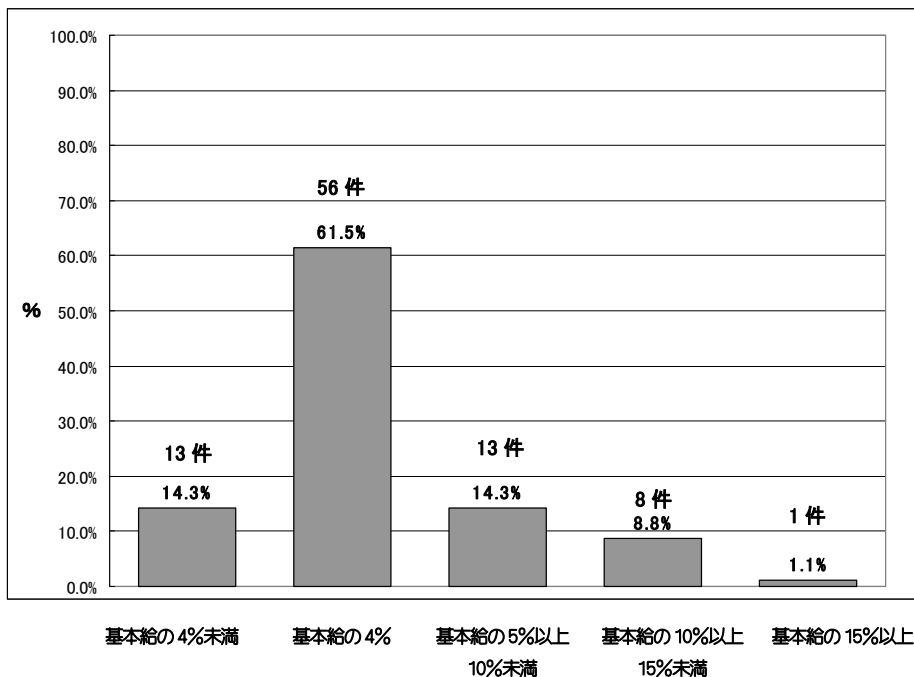
（補足：217 件は、**調査 8**でその他・他の項目に具体的に回答のあったものも含まれます。1の「定額の手当を一律支給の件数」とは一致していません。）

## 調査 9

## 職員の時間外手当の支給

No	調査内容	学校数	%
1	調整給を一律支給	86	23.8%
2	法定の時間外手当のみ支給	173	47.9%
3	調整給も時間外手当もどちらも支給していない	28	7.8%
4	時間外に勤務することがない	33	9.1%
5	部活・会議・補講手当等の特別手当のみ支給	5	1.4%
6	振替で対応	8	2.2%
7	1+2	13	3.6%
8	1+5	4	1.1%
9	1+6	6	1.7%
10	その他	3	0.8%
11	回答なし	2	0.6%
	合 計	361	100.0%

【調整給の額について回答のあった学校の内訳】



【調整給の額について回答のあった学校の内訳】

A	基本給の4%未満	13	14.3%
B	基本給の4%	56	61.5%
C	基本給の5%以上 10%未満	13	14.3%
D	基本給の10%以上 15%未満	8	8.8%
E	基本給の15%以上	1	1.1%
	内訳計	91	100.0%

## 【解 説】

**調査 9**によると、「法定の時間外手当のみ支給」が最も多く 47.9%、続いて「調整給を一律支給」が 23.8%、次に「時間外に勤務することがない」が 9.1% となっています。

調整給の額について回答のあった学校は、361 校中 91 校となっており、その内訳は、「基本給の 4%」が最も多く 61.5%となっています。

(補足：91 件は、**調査 9** でその他・他の項目に具体的に回答のあったものも含まれます。1 の「調整給を一律支給」の件数とは一致していません。)

**調査 10****時間外手当を支給する場合の管理方法**

No	調査内容	学校数	%
1	自己申請（実際の勤務時間と合致しているか否かについて調査あり）	77	21.3%
2	自己申請（実際の勤務時間と合致しているか否かについて調査なし）	45	12.5%
3	管理職が管理（タイムカード等の客観的な記録による）	47	13.0%
4	管理職が管理（客観的な記録なく、現認による）	65	18.0%
5	管理せず	5	1.4%
6	その他	7	1.9%
7	回答なし	115	31.9%
	合 計	361	100.0%

**【解 説】**

調査 10 によると、「回答なし」が最も多く 31.9%、続いて「自己申請（実際の勤務時間と合致しているか否かについて調査あり）」が 21.3%、次に「管理職が管理（客観的な記録なく、現認による）」が 18.0%となっています。



## 調査 1 1

## 勤務時間外の職員会議

No	調査内容	学校数	%
1	時間外手当を支給（上限なし）	8	2.2%
2	一定時間を超えた場合のみなど、条件付で時間外手当を支給	10	2.8%
3	ケース・バイ・ケースで、その都度管理者が判断	26	7.2%
4	時間調整・代休措置・変形労働時間制で対応	16	4.4%
5	会議は時間内に行う	41	11.4%
6	調整額の範囲内	15	4.2%
7	時間外勤務だが、手当は支給せず	221	61.2%
8	教員・職員が別の規定	12	3.3%
9	その他	4	1.1%
10	回答なし	8	2.2%
	合 計	361	100.0%

### 【解 説】

調査 11 によると、「時間外勤務だが、手当は支給せず」が最も多く 61.2%、続いて「会議は時間内に行う」が 11.4%、次に「ケース・バイ・ケースで、その都度管理者が判断」が 7.2%となっています。

（補足：調査 11 の 8「教員・職員が別の規定」では、職員の場合は、時間外手当を支給し、教員の場合は、支給しない・教職調整額の範囲内・変形労働時間制で対応などがあります。）

## 調査 1 2

## 時間外の補講の手当

N o	調査内容	学校数	%
1	時間外手当を支給（上限なし）	15	4.2%
2	一定時間を超えた場合のみなど、条件付で時間外手当を支給	6	1.7%
3	補講手当として一律支給	143	39.6%
4	勤務時間内で補講をしている	39	10.8%
5	時間調整、代休措置、変形労働時間制で対応	5	1.4%
6	休日のみ支給	10	2.8%
7	夏季休業中に実施など、年間計画で対応	6	1.7%
8	非常勤講師で対応	7	1.9%
9	教職調整額の範囲内	5	1.4%
10	時間外手当は支給せず	103	28.5%
11	その他	11	3.0%
12	回答なし	11	3.0%
	合 計	361	100.0%

## 【解 説】

調査 12 によると、「補講手当として一律支給」が最も多く 39.6%、続いて「時間外手当は支給せず」が 28.5%、次に「勤務時間内で補講をしている」が 10.8% となっています。

また、時間外の補講手当の具体的な金額について記入のあった回答が 137 件ありました（その他・他の項目に具体的に回答のあったものも含まれますので、3 の「補講手当として一律支給」の件数とは一致していません）。それを 1 コマ（又は分）当たり、1 時間当たり、1 日当たり別に、補講手当具体例として集計しました。

【補講手当具体例 1コマ（又は分）当たり】

補講手当具体例	件数
10分 100円（勤務時間内） 10分 200円（勤務時間外）	1
10分 200円	1
45分 700円	2
45分 2,385円 1日当たり1分53円	1
45分 3,150円	1
50分 500円	1
50分（1コマ）1,000円 就業時間外には基本的には補講を実施していない。場合により土曜日など休日を実施する場合	1
50分（1コマ）1,000円	1
50分（授業）1,000円 80分（授業）2,000円を支給	1
50分 2,000円	1
1コマ／週 2,000円	1
50分（平常日）2,775円 長期休業中50分 1,000円	1
50分（授業）2,800円 長期休暇（夏冬春休み）のみ補講手当支給	1
90分 3,000円	1
90分（課外1コマ）3,150円 模試 60分 1,000円	1
休日出勤の場合は、1回500円を支給	1
諸活動手当を1回当たり 1,000円支給	1
合計件数	18

**【補講手当具体例 1時間当たり】**

補講手当具体例	件数
1時間当たり 200円又は500円（専任職員又は、非常勤講師を使っている）勤務日については、教職調整額内と考える 休日については、特殊勤務手当を出している	1
1時間当たり 200円（土曜休日補講10分）	1
1時間当たり 400円	1
1時間当たり 500円	3
1時間当たり 500円 ※土曜日のみ	1
1時間当たり 500円（春・夏・冬休み補講の場合）	1
1時間当たり 600円	3
1時間当たり 700円	2
1時間当たり 800円	3
1時間当たり 800円 専任と非専任の両方で補講をしている	1
1時間当たり 800円 土曜日は、手当時間率によって金額が変わる 2時間未満 1,500円 2時間以上 2,000円 4時間以上 3,500円 6時間以上 5,000円 日祭日は、手当一律1,500円支給 非常勤講師の場合は、1時間当たり1,500円	1
1時間当たり 900～1,200円	1
1時間当たり 1,000円	14
1時間当たり 1,000円 持時間以外の時間に補講した場合	1
1時間当たり 1,000円の手当と代休的措置（時間数の半分）を認めている	1
1時間当たり 1,050円 非常勤講師が補講を実施する場合	1
1時間当たり 1,110円	1
1時間当たり 1,200円	4
1時間当たり 1,300円	2
1時間当たり 1,380円 規程上は 10分間230円	1
1時間当たり 1,440円平日 1,980円休日	1
1時間当たり 1,500円	6
1時間当たり 1,500円 講習手当 5分当たり 125円	1
1時間当たり 1,500円（生徒休業中の特定期間の補講）1時間当たり2,500円（休日補講の手当、時間講師単価）※いずれも、1日2時間を限度としている	1
1時間当たり 1,500円又は、授業時間50分に対して2,000円	1

1時間あたり	1,500円	学園ではなく保護者（後援会）より依頼する	1
1時間あたり	1,600円		3
1時間あたり	1,700円		1
1時間あたり	1,800円(10分300円)	プラス1日当たり2,000円	1
1時間あたり	2,000円		14
1時間あたり	2,000円	～5,400円	1
1時間あたり	2,000円	特勤手当を支給	1
1時間あたり	2,000円	=内訳（PTAより700円 法人より1,300円）	1
1時間あたり	2,100円		2
1時間あたり	2,220円		1
1時間あたり	2,265円		1
1時間あたり	2,300円		1
1時間あたり	2,400円		2
1時間あたり	2,500円		2
1時間あたり	2,500円	（夏休み中の講習）一部持ち時間数に組み込み	1
1時間あたり	2,600円	勤務を要しない日	1
1時間あたり	2,760円		1
1時間あたり	2,800円		3
1時間あたり	2,850円		1
1時間あたり	3,000円		4
1時間あたり	約3,000円		1
1時間あたり	3,000円	基本的には補講は認めていない	1
1時間あたり	3,250円		1
1時間あたり	3,420円		1
1時間あたり	3,500円		1
1時間あたり	3,540円		1
1時間あたり	3,600円		1
1時間あたり	4,500円		1
1時間あたり	4,600円程度	夏休み高3課外のみ	1
1時間あたり	5,100円	休み期間中のみ	1
休日の補講の場合は、4時間までは、1,000円 5時間以上は 2,000円を支給			1
朝課外	3,000円	夕課外 2,500円	1
合計件数			109

【補講手当具体例 1日当たり】

補講手当具体例		件数
1日当たり 300円	朝のみ	1
1日当たり 300円	補習手当として	1
1日当たり 1,300円		1
1日当たり 1,700円		2
1日当たり 2,000円		1
1日当たり 2,000円	(夏季休暇中)	1
1日当たり 2,500円		1
検定試験 4,000円	日当	1
1日当たり 4,980円		1
合計件数		10

## 調査 13

## 修学旅行等の生徒の付き添い手当

No	調査内容	学校数	%
1	時間外・休日手当を支給（上限なし）	1	0.3%
2	一定時間を超えた場合のみなど、条件付で時間外手当を支給	5	1.4%
3	付き添い手当、特殊業務手当等として一律支給	134	37.1%
4	出張規程に則って支給	211	58.4%
5	支給なし	2	0.6%
6	その他	4	1.1%
7	回答なし	4	1.1%
	合 計	361	100.0%

### 【解 説】

調査 13 によると、「出張規程に則って支給」が最も多く 58.4%、続いて「付き添い手当、特殊業務手当等として一律支給」が 37.1%となっています。

（補足：調査 13 の 2「一定時間を超えた場合のみなど、条件付で時間外手当を支給」5 件と、3「付き添い手当、特殊業務手当等として一律支給」の 134 件は、具体例の数と一致しています。）

### 【一定時間を超えた場合のみなど、条件付で時間外手当を支給】

修学旅行等手当具体例	件数
上限あり 2 時間まで 4 日	1
上限あり 5 時間まで 1 日当たり 3,600 円	1
上限あり 6 時間まで	1
上限あり 具体的 記入なし	1
調整給支給 1 日当たり 3,000 円	1
合計件数	5

【付き添い手当、特殊業務手当等として一律支給】

修学旅行等手当具体例	件数
1時間当たり 800～3,500円 1泊につき 2,000円付加	1
4時間 2,400円 8時間 3,400円	1
1日当たり ～1,700円	1
1日当たり 1,000円	1
1日当たり 1,700円	4
1日当たり 1,800円 海外の場合は 1,200円プラスして支給	1
1日当たり 2,000円	11
1日当たり 2,200円	3
1日当たり 2,210円	1
1日当たり 2,300円	1
1日当たり 2,500円	5
1日当たり 2,600円	1
1日当たり 2,800円 1泊につき 4,400円	1
1日当たり 2,800円 海外	1
1日当たり 2,900円	1
1日当たり 3,000円	10
1日当たり 3,100円	1
1日当たり 3,200円	1
1日当たり 3,400円	6
1日当たり 3,500円	5
1日当たり 3,750円	1
1日当たり 3,900円	1
1日当たり 4,000円	11
1日当たり 4,000円 宿泊なしは 2,000円	1
1日当たり 4,300円	1
1日当たり 4,500円	2
1日当たり 4,700円	1
1日当たり 5,000円	12
1日当たり 5,100円	1
1日当たり 5,400円 (旅費日当)	1
1日当たり 6,000円	5



1日当たり 6,000円 休日 7,000円	1
1日当たり 7,000円	3
1日当たり 7,000円 2限	1
1日当たり 9,000円	1
1日当たり 10,000円	2
1日当たり 国内 3,000円 海外 5,000円	2
1日当たり 国内 4,000円 海外 6,000円	1
1日当たり 1,500円 引率手当 (国内1泊2,000円 外国1日3,500円)	1
平日1泊3,000円 土曜日1泊4,500円 日祝日1泊6,000円	1
引率手当 1回20,000円支給する	1
引率手当 4,000円/日 宿泊手当 2,000円/日を支給	1
宿泊を伴う場合 1日当たり 1,700円	1
宿泊を伴う引率の場合に、特殊勤務手当として、1日当たり 1,700円を支給する	1
宿泊を伴う生徒引率は 平日 単価の1.5時間の時間外 土・日 代休措置	1
1泊5,000円	1
特殊業務手当	3
特殊業務手当 1日当たり 1,500円	1
特殊勤務手当として1回につき1,700円を支給	1
特殊業務手当 1泊当たり3,000円 1日当たり2,000円	1
特殊勤務手当 @2,200円/日 旅行諸費用@1,000円/日=(旅費の一部)を支給	1
日帰り旅行 1日当たり 2,200円 宿泊(国内)1日当たり 3,600円 宿泊(海外)1日当たり 6,000円	1
教員特殊業務手当として支給 日額3,400円 (校長・教頭は支給対象外)	1
修学旅行の場合は、旅行雑費として10,000円支給(旅行は海外)	1
特殊勤務手当として支給 組合との合意による休日・宿泊・生徒引率手当	1
特殊勤務手当として支給	1
付き添い有りの支給額設定	1
労使協定による引率手当を支給	1
具体的 記入なし	7
合計件数	134

## 調査 1 4

## 部活動の手当

No	調査内容	学校数	%
1	時間外・休日手当を支給（上限なし）	10	2.8%
2	時間外・休日手当を支給（上限あり）	23	6.4%
3	部活動手当として支給	93	25.7%
4	勤務時間内で部活動を行っている（具体的に）	4	1.1%
5	振替休で対応	3	0.8%
6	休日・公式戦・条件により手当支給	74	20.5%
7	顧問手当	34	9.4%
8	顧問手当＋休日手当	13	3.6%
9	時間外手当は支給せず	92	25.5%
10	その他	10	2.8%
11	回答なし	5	1.4%
	合 計	361	100.0%

### 【解 説】

調査 14 によると、「部活動手当として支給」が最も多く 25.7%、続いて「時間外手当は支給せず」が 25.5%、次に「休日・公式戦・条件により手当支給」が 20.5%となっています。

（補足：調査 14 の 2「時間外・休日手当を支給（上限あり）」23 件と、3「部活動手当として支給」の 93 件は具体例の数と一致しています。）

**【時間外・休日手当を支給（上限あり）】**

時間外・休日手当を支給（上限あり）の具体例	件数
具体的 記入なし	4
1時間当たり 500円 上限 2,000円	1
手当を支給 1日 2,500円～3,000円	1
上限あり 1,000円	1
上限あり 月10時間まで 但し、時間当たりの単価を決めているので 給与の基本給とは関係ない	1
上限あり 3時間まで	1
上限あり 4時間以上	1
上限あり 5,000円 6時間まで 授業終了後より	1
上限あり 具体的時間記入なし 規定に則って支給	1
上限あり 月30時間まで	1
上限あり 月8時間まで	1
上限あり 平日4時間以上 750円 休日1,500円	1
上限あり 2,900円（時間記入なし）	1
上限あり 8時間まで	1
上限有り 1日 P T Aより 1,400円～1,600円	1
長期休業中は4時間以内と以上	1
部活動手当として、本人からの申請により、4時間未満か以上か 平 日か土日休日か等により支給（回数による上限あり）	1
平日＝時間単位を算出して、1日3種類（講習・クラブ・会議）の業 務につき各30分まで支給 休日＝単価の1.5時間分の時間外手当	1
平日2時間まで 1時間当たり 250円 休日 3時間まで 1時間当 たり 400円	1
1時間当たり 700円 ※2,000円／月	1
合計件数	23

**【部活動手当を支給】**

部活動手当具体例	件数
具体的 記入なし	21
1時間当たり 150円	1
1時間当たり 200円 1日当たり 400円 平日の場合	1
1時間当たり 200円 クラブ顧問には 1,500円／日支給	1

1時間当たり 250円	1
1時間当たり 300円 1日当たり 1,500円	1
1時間当たり 500円	1
1時間当たり 500円 1日当たり 2,000円	1
1時間当たり 500円 平日1時間当たり 500円(1.5時間を限度) 休日1時間当たり 500円(6時間を限度) 長期休暇中 強化指導 1日1,000円 合宿指導 1日2,000円	1
1時間当たり 600円	1
1時間以上2時間未満 600円 2時間以上 1,200円	1
1時間当たり 800円 特勤手当を支給	1
1時間当たり 800~3,500円 宿泊を必要とする場合 1泊につき2,000円付加 規定に則って支給	1
1時間当たり 2,400円	1
1時間以上1回につき運動部400円 文化部200円 支給	1
平日2時間 500円 土・日祭日 1,000円	1
半日当たり 900円(3時間未満) 1日当たり 2,200円(3時間以上)	1
時間外4時間以上	1
4時間未満 750円 4時間以上 1,500円	1
4時間未満 500円 4時間以上 750円 8時間以上 1,500円	1
4時間未満 2,000円 4時間以上 3,000円	1
4時間当たり 2,000円 1日当たり 3,000円	1
時間外指導 4時間以上 2,000円 4時間未満 1,000円 対外試合引率(休日) 2,000円(土曜日) 1,000円 宿泊指導 2,000円 すべて1日当たり	1
4時間 2,400円 8時間 3,400円	1
特別勤務手当 勤務時間外に於いて、4時間以上指導→1日当たり 1,200円 勤務時間外において、対外競技会へ生徒を引率の場合(8時間以上) 1日当たり 1,700円	1
1日当たり 200円 休日 400円	1
1日当たり 200円~1,000円	1
1日当たり 週日 250円 休日 500円	1
1日当たり 平日・祝日・時間に応じて 350円~2,400円	1
1日当たり 500円	2
1日当たり 800円	1
1日当たり 1,000円	2

1日当たり 1,000円 (6時間以内 500円)	1
1日当たり 1,200円	1
1日当たり 1,200円～ 休日・祝は土曜日に実施した場合 特勤手当	1
1日当たり 1,300円	1
1日当たり 1,350円	1
1日当たり 1,400円	1
1日当たり 1,500円	1
1日当たり 1,500円 (県内) 3,500円 (県外)	1
1日当たり 1,500円 (半日同額)	1
1日当たり 1,560円	1
1日当たり 1,600円	3
1日当たり 1,760円	1
1日当たり 1,800円	1
1日当たり 2,000円	3
1日当たり 2,000円又は 2,500円	1
1日当たり 2,300円	1
1日当たり 2,400円	1
1日当たり 2,500円	2
1日当たり 3,000円	4
1日当たり 3,200円まで 半日 2,400円まで (授業期間中は支給せず)	1
1日当たり 4,000円	2
1日当たり 5,000円	1
支給している	1
出張規程により、旅費(交通費、宿泊費、日当)手当(引率・休日)を支給	1
出張規程に則って支給	1
条件により手当を支給	1
部活動出張旅費規程に則って支給	1
別途定めている	1
規程に則って支給	1
教員特殊業務手当 3号 4号	1
合計件数	93

## 調査15

## 時間外勤務に関し労基署からの指導

No	調査内容	学校数	%
1	指導あり	87	24.1%
2	指導なし	269	74.5%
3	回答なし	5	1.4%
	合計	361	100.0%

### 【1. 指導ありの内訳】（複数回答）

A	部活動	10	11.5%
B	時間外補講	4	4.6%
C	引率	2	2.3%
D	有るのみ	15	17.2%
E	三六協定	12	13.8%
F	時間管理	31	35.6%
G	時間外手当	30	34.5%
H	変形労働時間制	2	2.3%
I	その他	10	11.5%
	内訳計	87	

### 【解説】

調査15によると、「指導なし」が74.5%、「指導あり」が24.1%となっています。「指導あり」87校の内訳（複数回答）によると、「時間管理」が最も多く35.6%、続いて「時間外手当」が34.5%となっています。

**調査 16****持ち帰り業務の実態**

No	調査内容	学校数	%
1	全面禁止している	131	36.3%
2	原則禁止しているが、残った場合は認めている	124	34.3%
3	認めている	52	14.4%
4	規定・定め無・管理していない	26	7.2%
5	原則禁止だが黙認	4	1.1%
6	その他	2	0.6%
7	回答なし	22	6.1%
	合 計	361	100.0%

**【解 説】**

調査 16 によると、「全面禁止している」が最も多く 36.3%、続いて「原則禁止しているが、残った場合は認めている」が 34.3%、次に「認めている」が 14.4%となっています。

## 調査 17

## 教員・職員の変形労働時間制導入

### 【教員の変形労働時間制導入】

No	調査内容	学校数	%
1	月単位の変形労働時間制を導入している	31	8.6%
2	年単位の変形労働時間制を導入している	99	27.4%
3	変形労働時間制は導入していない	215	59.5%
4	検討中	6	1.7%
5	その他	4	1.1%
6	回答なし	6	1.7%
	合 計	361	100.0%

### 【職員の変形労働時間制導入】

No	調査内容	学校数	%
1	月単位の変形労働時間制を導入している	37	10.2%
2	年単位の変形労働時間制を導入している	84	23.3%
3	変形労働時間制は導入していない	224	62.0%
4	検討中	6	1.7%
5	その他	4	1.1%
6	回答なし	6	1.7%
	合 計	361	100.0%

### 【解 説】

調査 17 によると、教員の変形労働時間制導入では、「変形労働時間制は導入していない」が最も多く 59.5%、次に「年単位の変形労働時間制を導入している」が 27.4%となっています。

職員の変形労働時間制導入では、教員の場合と同様に「変形労働時間制は導入していない」が最も多く 62.0%、次に「年単位の変形労働時間制を導入している」が 23.3%となっています。



## 調査 18

## 教員・職員のフレックスタイム制導入

### 【教員のフレックスタイム制導入】

No	調査内容	学校数	%
1	導入している	8	2.2%
2	導入していない	349	96.7%
3	回答なし	4	1.1%
	合 計	361	100.0%

### 【職員のフレックスタイム制導入】

No	調査内容	学校数	%
1	導入している	16	4.4%
2	導入していない	341	94.5%
3	回答なし	4	1.1%
	合 計	361	100.0%

### 【解 説】

調査 18 によると、教員・職員共に「導入していない」が最も多く 96.7%（教員）、94.5%（職員）となっています。